

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	認定こども園等整備事業			事業番号	014-077
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	待機児童対策室 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
		有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援						
		寄与するKPI	有・無	指標名	保育所等待機児童数					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2			
		有	取組	幼児教育・保育施設の待機児童解消に向けた受入枠の確保						
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
無	現状値	11人(2020年度)		目標値	0人(2025年度)					

2	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン								
3	事業開始年度	平成 24 年度	点検年度	令和 7 年度						
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律</li> <li>・児童福祉法</li> </ul>								
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	認定こども園や保育所を整備する社会福祉法人又は学校法人、令和2年度補助事業者数：14								
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	認定こども園や保育所を整備し、保育所等利用待機児童の解消を促進する。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	認定こども園等の本園や分園を創設する事業者、幼稚園から移行する事業者、既存施設の増築や大規模修繕を行う事業者などに対して、施設整備に要する費用の一部を補助する。								
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	認定こども園や保育所を整備する社会福祉法人又は学校法人								
10	公民連携・協働事業									

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 待機児童数	人	目標値	0	0	0		
		実績値	58	11			
		達成率	-	-			
		当該指標を選定した理由	待機児童の解消を目的として当該事業を実施しているため。 なお、令和3年4月1日時点の待機児童数は本市初の0人となった。				
目標値の設定根拠・算出方法	保育所等未利用者から特定保育所等への入所を希望している者などを除外						
12 受入れ枠の増	人	目標値	1,142	1,031	570		
		実績値	507	812			
		達成率	44%	79%			
		当該指標を選定した理由	受入れ枠の増により、待機児童の解消を図るため。 なお、令和3年4月1日時点の待機児童数は本市初の0人となった。				
目標値の設定根拠・算出方法	目標値：次年度の保育ニーズを見込んで算出した必要整備量、実績値：当該事業により増となった受入枠						

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	認定こども園等整備事業	事業番号	014-077
-------	-------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	564,756	1,253,936	2,171,778	1,597,118	1,067,697
13 財源内訳					
国支出金	96,055	140,996	1,901,597	1,083,915	921,120
府支出金	279,468	956,070	15,000	325,386	
市債	149,400	122,900	197,700	147,600	112,700
その他 ( )					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	39,833	33,970	57,481	40,217	33,877
14 人件費 (b)	5,740	10,530	16,400	12,300	8,200
15 年間経費(c)=(a)+(b)	570,496	1,264,466	2,188,178	1,609,418	1,075,897

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源	
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源		
16 事業費内訳	堺市保育所等整備費補助金	R2	決算	1,225,915	30,900		R2	決算		
		R3	予算	1,067,697	33,877		R3	予算		
	堺市民間保育所等緊急整備費補助金	R2	決算	371,203	9,317		R2	決算		
		R3	予算	0	0		R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		
	R2	決算				R2	決算			
	R3	予算				R3	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		令和元年度	令和2年度
① 受入れ枠の増	人	507	812
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,264,466	1,609,418
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,494,016	1,982,042
備考 (算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>単位当たり経費が下がった理由として、整備を行った認定こども園等の1施設あたりの定員数が令和元年度よりも令和2年度の方が多かったことが考えられる。</p> <p>また、保育需要が高い地域に、受入れ枠を増やすための施設整備を行ったところ、本市初の待機児童0人を達成することができた。</p>
----	--

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>保育需要が高い地域に、受入れ枠を増やすための施設整備を行ったところ、本市初の待機児童0人を達成することができた。</p>
----	---